

翔陽

帯広市立翔陽中学校 学校便り 第 4 号
令和4・7・22発行
校長 海鋒 達也

《学校教育目標》
豊かな心で たくましく 意欲をもって 希望を叶えよ

1学期を終えて

本日、1学期の終業式が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、学級閉鎖や学校行事の変更もしくは延期を余儀なくされるなど、生徒たちにとって大変な1学期でした。

ただ、昨年度は学年毎の開催だった体育祭が、今年度は全校での実施となり、部活動の各種大会も行われる等、「子どもたちの学びを止めない」方針のもと、生徒にとって有意義な体験をさせられたことは大きな成果であったといえます。特に、行事や部活動では、上級生の姿を目の当たりにすることで、下級生は大きな刺激を受けたようです。3年生の思いを受け継ぎ、1・2年生はさらなる高みを目指してほしいと期待しています。

有意義な夏休みを

いよいよ明日から夏休みが始まります（8月18日までお休みです）。有意義な夏休みとなるよう次のことを子どもたちにお話しています。

(1) 規則正しい生活を送ろう

とかく生活が乱れ、例年、心身の不調を訴え、始業日に登校できない生徒が散見されます。普段と変わらない生活を送らせてください。特に、ゲームやスマホ等を夜遅くまで使用して体調を崩す生徒が多いので、ご家庭でしっかりと話し合っ、ルールのもとに使用させるようお願いいたします。

(2) 計画的に学習しよう

「夏休みの課題」への取組を通して、1学期の復習（定期テストの勉強も兼ねています）や、3年生は受験勉強、読書やものづくりなどにじっくり取り組むチャンスです。特に授業で分からなかったところなどに時間をかけられます。夏休み学習会（25～27日）や、スタディサプリ等の活用、休み中でも登校した際に先生に聞くなど、積極的な取組を期待しています。ご家庭でも声かけをお願いします。

(3) 家庭の仕事の手伝いをしよう

夏休みは中学生だけであって、家族が夏休みというわけではありません。当たり前のことですが、保護者は朝早く起きて仕事に行くこともありますし、夜も遅くまで仕事することになります。家族の一員として何をするべきか、考えて行動するよう伝えていきます。ご家庭でも、役割を与えて頼ってください。子どもの自己有用感を高めさせる絶好の機会ですので、よろしくをお願いします。

7月下旬～8月の予定

- 7月23日(土) 夏季休業～8月18日
- 25日(月) はばたき学習クラブ～27日
- 27日(水) 給食費振替日
- 28日(木) 全道ソフトボール大会～31日
全道卓球選手権十勝予選(カデット)
- 31日(日) 帯広地区吹奏楽コンクール
- 8月 6日(土) U15選手権十勝予選(バスケット)
陸上第4回種目別記録会
- 7日(日) U15選手権十勝予選(バスケット)
- 10日(水) 北海道卓球選手権予選(ジュニア)
- 11日(木) 山の日
U15選手権十勝予選(バスケット)
- 12日(金) 学校閉庁日～16日
- 19日(金) 2学期始業式
- 20日(土) 帯広市秋季大会(野球・テニス)
陸上第5回種目別記録会
- 21日(日) 帯広市秋季大会(野球)
- 22日(月) 生徒会各委員会
- 23日(火) 意見発表学級予選
- 25日(木) 前期期末テスト(3年)～26日
給食費現金納入日
- 27日(土) 全十勝新人陸上大会～28日
全十勝秋季大会(野球)～28日
帯広市秋季大会(テニス)
ソフトボール秋季会長杯～28日
- 29日(月) 修学旅行(3年)～9月1日

※ 感染状況により、変更もあります。

～ 3年間の思いを胸に ～

多くの3年生にとって引退をかけた全道予選が終わりました。

【野球部】



- 帯広市中体連夏季大会 準優勝
- 全十勝中体連夏季大会 第3位

あの最高の舞台、帯広の森野球場で終わることができて本当に良かった。その日勝てば全道が決まった大事な試合だったのに、負けてしまいとても悔いが残るものでした。翔陽中野球部は3年生が5人しかいないため、2年生メインのチームでした。多くの後輩が今回のことを経験をしたと思うので、それを次に生かしてほしいです。

ここまでこれたのも仲間や顧問、そして保護者のおかげです。感謝しかありません。本当にありがとうございました。
(野球部部長 青木宣親)

【サッカー部】



- 帯広市中体連夏季大会 準優勝
- 全十勝中体連夏季大会 惜敗

「一戦必勝」という目標をみんなで達成しようと、これまで積み上げてきたことを出し切ることができたと思います。ですが、サッカー部はまだリーグ戦が残っているので、気を抜かず、目標を実現できるように、日々の練習を今まで以上に頑張っていきたいです。

(サッカー部部長 八十嶋久聖)

【剣道部】

- 全十勝中体連夏季大会 惜敗



全道大会出場を目標に部活をしてきましたが、負けてしまいました。でも、剣道を仲間たちと教えあったり、競いあっている時間は本当に楽しかった。これからも後輩には、剣道を頑張してほしいです。これからは受検に向けて一生懸命頑張りたいです。支えてくれた家族と顧問、仲間に本当に感謝しています。

(剣道部部長 大野尋徳)

【陸上部】



□ 全日本中学校通信陸上競技大会 十勝会場

<男子> 1年100m神内彪政 第7位 / 2年100m片石 蓮 第7位

<女子> 2年100m伊在井千容 第6位

共通400m田口心音 第1位 / 金井良奈 第2位 / 村田穂乃花 第7位

私たちは、全道大会出場を目標に頑張ってきました。ですが、今年は7年ぶりに誰も全道大会出場ができませんでした。先輩方がこれまで繋いでくれた全道へのバトンを繋ぐことができず、本当に申し訳ないし、とても悔しかったです。今、次の全道大会出場に向けて皆頑張っている中で、陰ながら応援したいと思います。支えてくれた家族と顧問の先生や仲間に本当に感謝しています。

(陸上部部長 大河内心優)

【女子ソフトテニス部】



□ 帯広市中体連夏季大会 団体 第3位

<個人> 小北桃奈・三谷桃花 第5位 / 進野羽羽・西川綺菜 Best16

□ 全十勝中体連夏季大会 団体 惜敗

中学校最後の中体連の前日、私は不安や緊張などで心がいっぱいでした。大会当日、これまでやってきたことを出し切る気持ちでプレーしました。結果的には負けてしまい悔しい気持ちもありますが、「ありがとう」の気持ちが大きかったです。応援してくれた家族や顧問、そして一緒に戦ってくれた仲間に、本当に感謝しています。ありがとうございました。
(女子ソフトテニス部部長 小北桃奈)

【女子バレーボール部】



□ 帯広市中体連夏季大会 惜敗

□ 全十勝中体連夏季大会 惜敗

十勝ベスト8を目指して戦ってきましたが負けてしまいました。1セット目、自分たちのバレーをして勝ち取ることができたけど、2、3セット目は自分たちのバレーができてなかったと思います。とても悔しい結果になったけれど、先輩や後輩、先生と一緒にバレーができた2年半は本当に幸せでした。後輩のみんなには私たちの分も頑張してほしいです。最高の仲間とバレーができて良かったです。支えてくれた家族、先生、仲間に本当に感謝しています。

女子バレーボール部部長 高井陽名

【男子バスケットボール部】



- 帯広市中体連夏季大会 惜敗
- 全十勝中体連夏季大会 第3位

今回の大会では、3回戦目で、何度も全道大会に出場してきた強豪校との対戦だったが勝利し、第3位という結果を残すことができた。この結果は、応援してくれた多くの、仲間や親、顧問のお陰だと思い、本当に感謝している。

特に顧問の小笠原先生は、今大会で、どのチームの顧問よりも声を張ってくれて、集中して試合に臨めた。

最後に僕たちバスケ部はこの夏のウインターカップ予選を控えているので、その大会でも良い結果を残せるように頑張りたい。(男子バスケットボール部部長 五十嵐陽向)

【女子バスケットボール部】



- 帯広市中体連夏季大会 惜敗
- 全十勝中体連夏季大会 Best8

中体連は初戦突破を目標に練習に励んできました。大会では、目標を達成し、初めてベスト8に入ることができました。このような結果を残すことができたのは、最後まで一緒に戦ってくれたメンバーと指導してくれた顧問の川口先生、そしてずっと応援してくれた保護者の方々のおかげです。本当に感謝しています。

(女子バスケットボール部部長 後藤 唯)

【男子バドミントン部】



- 帯広市中体連夏季大会
 <団体> 代表：第3位/2部：A惜敗、B惜敗/ジュニア：準優勝
 <シングルス> 岸梅圭汰 第3位/上田悠生 Best8
- 全十勝中体連夏季大会 団体 Best8
 <シングルス> 岸梅圭汰 第5位
 <ダブルス> 川瀬青琉・山岸 蒼 第5位/人見泰平・内藤煌牙 Best16

最後の大会で、全道大会出場を目指して頑張ってきましたが、負けてしまいました。確かに、悔しい気持ちもありますが、やりきったという気持ちがあります。最初の頃は楽しそうだな、やってみようみたいな感じでしたが、やってみると、もっと勝ちたい、試合に出たいという気持ちに変わっていきました。一人ではここまで変わることはできなかったと思います。プレーで恩返しすることは叶わなかったけれど、支えてくれた人たちに感謝しています。

(男子バドミントン部部長 山岸 蒼)

【女子バドミントン部】



- 帯広市中体連夏季大会
 <団体> 代表：第3位/2部：準優勝/ジュニア：準優勝
 <ダブルス> 内藤まゆ・高木優里 Best8
- 全十勝中体連夏季大会 団体 Best8
 <シングルス> 太田凧咲 Best16
 <ダブルス> 内藤まゆ・高木優里 第5位

最後の大会に向けて、日々練習に全力で取り組みました。その結果、大会ではいい試合ができたと思います。引退しても後輩のみんなを応援し続けます。教えてくださった顧問の先生、一緒に頑張ってきた部員のみんな、応援してくれた家族、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。こんなに何かに夢中に、一生懸命になれたという経験を生かし、勉強でも、どんなことでも全力で取り組みます。

(女子バドミントン部部長 太田凧咲)

【卓球部男子】



- 帯広市中体連夏季大会
 <団体> 代表 第5位
 オープン 翔陽A Dブロック2位/翔陽B Cブロック1位
 <個人> 曾我生織 Best8/オープン 齋藤超瑠 Best4
- 全十勝中体連夏季大会 団体 第5位
 <個人> 曾我生織 Best16

私たち卓球部は男女共に「全道出場」を目標に日々練習を積み重ねています。男子は十勝大会の団体戦で優勝はできなかったものの、十勝で5位まで上り詰めることができました。今まで指導してくださった顧問の富田先生、前田先生、高木コーチ、石賀さん、本当にありがとうございました。1・2年生は伸びしろがあるので、これから練習に励んで頑張ってください。(卓球部男子部長 高橋 一輝)

【卓球部女子】



- 帯広市中体連夏季大会
 <団体> 代表 優勝/オープン 翔陽Bブロック1位
 <個人> 石賀ゆき奈 優勝
 オープン 佐藤い杏 準優勝/大山実桜 Best8
- 全十勝中体連夏季大会 団体 第3位
 <個人> 石賀ゆき奈 準優勝 (全道大会へ)

団体戦での全道出場は実現できませんでしたが、仲間と頑張ってきた時間はとても価値があったと思います。後輩も仲間を大切にしながら努力してほしいです。陰ながら応援しています。支えてくれた家族と顧問、仲間本当に感謝しています。(卓球部女子部長 斉藤 綾)

【ソフトボール・帯八市内合同】

(八中・南町・五中・翔陽中合同)



- 全十勝中体連春季大会 準優勝
- 全十勝中体連夏季大会 優勝 (全道大会へ)

3年生が1人で、試合はいつも頼ってばかりで、2年生はその先輩に恩返しの気持ちで練習、試合も手を抜かず、いつもやっています。

その結果が全道大会、全国大会でできるようにベストを尽くします。応援よろしくお願いします。

(ソフトボール翔陽中代表 杉本乃野)

【男子バレーボール・帯広合同】

(緑園中・翔陽中・川西中・一中・西陵中・札内中・本別中合同)



- 帯広市中体連夏季大会 優勝
- 全十勝中体連夏季大会 準優勝

僕たち帯広連合男子バレーボール部は、夏季大会で惜しくも準優勝でした。1試合目、2試合目と勝つことができ、3試合目の決勝では、1セット目は取られてしまいましたが、2セット目で取り返しました。3セット目ではデュースまでいきましたが、25対27で負けてしまいました。チーム全員で出られなくて残念でしたが、悔いの残らない試合となりました。応援ありがとうございました。

(男子バレーボール翔陽中代表 竹田悠良)

【柔道】

□ 全十勝中体連夏季大会

<個人階級別> 井上靖菜 優勝 (全道大会へ)



昨年は、全道の1回戦目に優勝者あたり、負けてしまったので、その経験を生かして、今年はずっと一回勝って、そのまま1つ1つ勝ち進められるようにしたいです。それに今年は稚内と遠いので、体調管理をしっかりして全道優勝を目指して頑張ってきます。(柔道代表 井上靖菜)

【各種大会】

□ 帯広市特別支援学級合同陸上競技大会 <6月23日>



<学校総合> 第6位 <男子の部> 第3位
・100m: 沖野寛樹 第3位 / 800m: 伊賀聖也 第6位
・バドミントン: 沖野寛樹 第3位

【全道大会の予定】

- ・全道卓球大会 (旭川市) … 8月2日(火)~4日(木)
- ・全道ソフトボール大会 (帯広市) … 7月29日(金)~31日(日)
- ・全道柔道大会 (稚内市) … 7月28日(木)~29日(金)

※ 教育活動や大会結果の詳細は、翔陽中学校ホームページに随時掲載しています。是非、ご覧ください。

(右のQRコードからご覧いただけます)



<引退する3年生の皆さんへ>

戦いが終わり、一つの節目を迎えました。各部代表のコメントからは、2年3ヶ月間の仲間や顧問、家族と共に挑戦した熱い思いが伝わってきます。

相手があることだから、勝つことも負けることもあります。いずれにしても「直向きに」「爽やかに」輝く翔陽中生の姿は素敵でした。

皆さんと生活していて、常に思うことは、派手なこと、一番になること、真ん中にあることが「主人公」の条件ではない、ということです。地味に物ごとをこなしながら、たくましく、希望(ゆめ)を叶えようとしている素敵な人が翔陽中にはたくさんいます。一番をとらなくても素敵な涙を流せる人がたくさんいます。真ん中にいなくても、光り輝く人がたくさんいます。そんな翔陽中の一人一人が、将来、本当の意味での「世の中の主人公」になると信じています。なってほしいと願っています。

保護者の皆様、毎日の洗濯、食事、送迎、部費、道具…、時間もお金も心配も絶えない毎日だったと思いますが、子どもたちの挑戦を精一杯応援していただき、本当にありがとうございました。

保護者の皆さんの思いは、しっかりと子どもたちに伝わっています。皆さんの深い愛情に支えられ、仲間とのかけがえのない時間を通して、子どもたちは大きく成長しました。